

目次

まえがき	2
モダンな Web 開発の基礎	3
あとがき	6

まえがき

「イエナリ」は、とある会社の新卒の有志メンバーがネタを持ち寄って作成している技術同人誌です。本書は複数の著者によるアンソロジー本となっており、章ごとに異なる著者が独立した内容を書いています。

イエナリでは、内容についてのテーマ設定はおこなわず、各著者それぞれが自由に好きなことを書いてよいことっています。そのため、今回もさまざまな内容が集まっています。お好みの順序で自由にお読みください。

免責次項

本書に記載された内容は、情報の提供のみを目的としています。これらの情報の運用は、ご自身の責任と判断によって行なってください。情報の運用の結果について、著者は責任を負わないものとします。

商標・登録商標について

本書に登場するシステムや製品などの名称は、一般に各社の商標または登録商標です。本書では©や®、™の表記を省略している場合があります。

モダンなWeb開発の基礎

著者 (SNS)

第1章 はじめに

今日のWeb開発は、かつてないほど多様なツールと技術に満ちています。本書は、その中でも特に重要となるフロントエンド技術の基礎を、実践的なコードを交えながら解説します。



図形の説明文

上記の図形は、画像の例です。

2.1 CSSの基本原則

CSS (Cascading Style Sheets) は、Webページの見た目を整えるための言語です。その最も重要な役割は、HTMLの構造とプレゼンテーションを分離することにあります。これにより、コンテンツの変更を最小限に抑えつつ、デザインを柔軟に変更できます。

2.1.1 セレクタとプロパティ

CSSは、セレクタとプロパティの組み合わせで記述します。セレクタはスタイルの適用対象を指定し、プロパティは適用するスタイルを定義します。

2.1.2 ボックスモデル

Web上のすべての要素は、ボックスとして描画されます。この「ボックスモデル」を理解することは、レイアウトを正しく組む上で不可欠です。ボックスは、以下の4つの領域から構成されます。

1. コンテンツ領域
 2. パディング
 3. ボーダー
 4. マージン
- a
 - b
 - c
 - d

3.1 JavaScript と DOM 操作

JavaScriptは、Webページに動的な動きを与えるためのプログラミング言語です。DOM（Document Object Model）を操作することで、ページの要素を動的に変更できます。

DOMは、HTMLドキュメントをノードのツリー構造として表現します。このツリー構造を操作することで、JavaScriptは要素の追加、削除、属性の変更などを行えます。

— MDN Web Docs

3.1.1 `querySelector` の使用

要素を選択する最も一般的な方法の一つが `querySelector` です。

```
// IDが`myElement`の要素を取得  
const element = document.querySelector('#myElement');  
  
// クラスが`card`の最初の要素を取得  
const card = document.querySelector('.card');
```

4.1 比較表

プロパティ名	役割	単位
margin	要素の外側の余白	px, %, emなど
padding	要素の内側の余白	px, %, emなど
border	要素の境界線	px, solid, dashedなど

あとがき

本書を最後までお読みいただき、ありがとうございました。イエナリは「自由に書く」を合言葉に、毎回メンバーそれぞれが興味の赴くままに筆をとっています。今回も、普段の業務ではなかなか触れられないテーマや、個々の情熱が詰まった内容が集まりました。

少しでも「面白い」「やってみたい」と感じていただけたなら、これ以上の喜びはありません。これからもイエナリは、ゆるく、でも確かに「ものづくりを楽しむ場」として続けていきます。次号もどうぞお楽しみに。

イエナリ

20xx年xx月xx日 初版

-
- 発行 イエナリ
 - 印刷 イエナリ印刷
-

© 2022 イエナリ製作委員会